

おぐら



2021

12

No. 806

● 広報

通称「お城山」と呼ばれる横根山麓の標高240メートル付近に築城されていた山城の大手口が小国町除雪センター前の町道朴ノ木峠線入口付近にあります。11月13日に置賜地域のこうした城跡を巡る「伊達な置賜四十八館ウォーキング（主催・小国町観光協会・共催・山形おきたま観光協議会）」が「お城山」で開催されました。参加者は実際に山城跡や麓の旧城下町を歩き、講師の渡部眞治さん（おぐら歴史文化研究会会長）の解説に耳を傾けて、当時の情景を思い浮かべていました。



▼白い森秋まつりでは小国中吹奏楽部も演奏を披露



戻る 賑わい コロナ禍により、お祭りやスポーツ大会など大勢の人が集まるイベントが開催できない状況が続いていましたが、ようやく全国的に緊急事態宣言が解除となり、各地で賑わいが戻ってきました。

笑顔 町も、感染症対策を講じながら、町内での体験ツアーや各種研修会道の駅でのイベント等を開催しています。

11月6日に道の駅で開催した「白い森秋まつり」は、好天にも恵まれたたくさんのお客様で賑わいました。会場では熊汁や芋煮など小国の味覚が提供されたほか、小国中学生が「小国町活性化プロジェクト」の取り組みを紹介。新たにデザインしたゆるキャラのTシャツが完売するなど、大盛況となりました。



▲モンテディオ山形小国町応援デーダンスで会場を沸かせます

11月14日に行われたモンテディオ山形の小国町応援デーには、SnowCherry〜Peakキッズダンスの2組がダンスパフォーマンスで登場。大勢の観客の前で元気なダンスを披露し、小国町をPRするともに会場を盛り上げてくれました。

これからも町では、社会情勢にあわせて賑わいの創出に繋がる事業を展開していきたいと思っています。

道の駅白い森おぐに 新たなフォトスポットが誕生!!



このたび、ハーフパイプ脇の花広場に新しいフォトスポットが完成しました。

白い葉のシロタエギクでロゴマークをかたどり、「白い森おぐに」の看板を設置しています。撮影は、ロゴマークに陽が当たる午前中がおすすめです。お披露目初日となった先日の秋まつり際には、フォトスポットで撮影するご家族連れやペット連れの方の姿が見られました。

花広場には、6～7月に黄色い花を咲かせるニッコウキスゲと9～10月に青い花を咲かせるリンドウも植栽し、広場を登って花や景色を眺められる遊歩道も整備しています。

四季それぞれに楽しめるフォトスポットとして、皆さんに親しんでいただけたら幸いです。

令和3年度 文化の日表彰式

令和3年度文化の日表彰式を11月3日、おぐに開発総合センターで挙行し、本町の振興発展に貢献された12個人を表彰しました。併せて、伊達家34世伊達泰宗氏による記念講演を行いました。

■功労表彰

阿部 吉弘 氏（山形市）

平成3年に小国町立病院院長に就任以来、30年の永きにわたり町立病院の発展と町民の健康増進に尽力されるとともに、地域包括ケアシステムを構築されるなど本町医療福祉の発展と向上に大きく貢献されました。

故 舟山 健蔵 氏（越中里）

小国町情報公開審査会及び小国町個人情報保護審査会の発足以来19年の永きにわたり会長職を務められ、その深い識見と経験によって両審査会の円滑な運営及び制度の普及等に大きく貢献されました。

故 河内 昭佐 氏（緑町）

高校教員時代に培われた識見と経験、指導力のもと、小国町文化協会会長など多くの重職を



▲新野八郎兵衛氏の受賞者代表あいさつ

歴任され、本町における文化や教育、地域福祉など、多方面にわたる分野において、その振興、発展に大きく貢献されました。

新野 八郎兵衛 氏（伊佐領）

小国町シルバー人材センターの理事長を含め、平成13年から21年間の永きにわたり、同センターの設立運営に尽力されました。また、平成8年から農業委

員に就任され、平成20年から6年間は農業委員会会長を務められるなど、本町の高齢者の社会参加の促進と産業基盤の確立に大きく貢献されました。

故 井上 市郎 氏（岩井沢）

平成8年から農業委員に就任され、平成15年からは農業委員会会長を務められるとともに、平成12年からは小国町認定農業者として本町の農業発展に貢献されました。また、家族経営農業者の模範となるなど、本町の農業振興に大きく寄与されました。

■感謝状

田中 丈二 氏（山形市）

菊池 恭子 氏（小国町）

新型コロナウイルスへの感染が全国的に拡大している中、感染拡大防止対策として本町が実施するワクチン接種に積極的にご協力いただき、予防接種に尽力され、町民の安全安心な暮らしの確保に貢献されました。

金野 圭助 氏（横浜市）

東芝セラミックス(株)小国製造所に勤められた縁を大切に想われ、樽口峠から見た飯豊連峰を

描いた自らの絵画作品を寄贈され、本町の芸術と文化の振興に寄与されました。

■永年勤続表彰

民生委員・児童委員（12年以上）

齋藤 悦子 氏（北）

交通指導員（10年以上）

渡部 政登 氏（小国小坂町）

農業振興組合長（10年以上）

本多 大藏 氏（新股）

安部 貞二郎 氏（長沢）

◆記念講演

『而今、今がその時』

伊達家34世伊達家伯記念會会長

伊達 泰宗 氏



▲記念講演で乱世を最善の策を講じて生き抜いた伊達政宗公の生き様を話す伊達泰宗氏

消費税

たばこ税

酒税

所得税

みんなで考えよう

税について

住民税

法人税

入湯税

自動車・
軽自動車税

関税

国民健康
保険税

固定
資産税

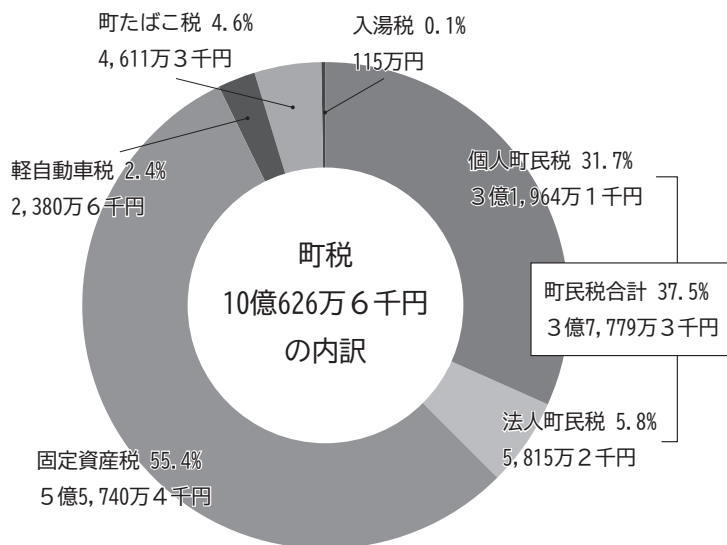
「国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負ふ。」日本国憲法第30条にこのように規程し、「勤労の義務」、「教育の義務」、「納税の義務」を合わせ「国民の三大義務」とされています。

国税庁では、毎年、11月1日から17日を、国民に納税の義務や役割、税務行政に対する知識や理解を深めていただくため、「税を考える週間」としています。

そこで今月は、税について考える機会となるよう、その仕組みについて紹介します。

町税の重要性

税金には、大きく分けて、所得税や消費税などの国が徴収する国税と自動車税や町県民税などの地方税があります。また地方税の中にも県税、町税と分かれていますが、ここでは、町民のかたの生活と密接に関わる町が課税・徴収を行う町税についてお伝えし



ていきます。

令和2年度、町に入ってきたお金（歳入）では、総額81億9996万3千円のうち、町税の占める割合は12.3%の10億626万6千円となっています。左上図がその町税の内訳となり、町民税、固定資産税、軽自動車税（種別割・環境性能割）、町たばこ税、特別土地保有税（令和2年度はなし）、入湯税の6税目になります。国

民健康保険税は、独立した事業会計となるため、上図には含まれていません。町税のうち、92・9%を占めるのが、町民税と固定資産税です。町民税には、1月1日時点で町内に住所を有するかた（特例あり）に課せられる個人町民税（住民税とも言

われます）と、町内に事業所を有する事業者に課せられる法人町民税があります。これは、前年の所得額に応じて税額が決まります。次に固定資産税は、1月1日時点で町内に所在する土地や家屋（住んでいる住んでいないに関わらず）、事業用の償却資産（業務で使用する機械や道具など）ごとに評価額が定められ課税されます。評価額は国が定める基準によって計算されますが、例えば、土地の評価額は、利用状況や条件が類似する地区ごとに標準となる土地を決め、その価格を基準としてそれぞれの土地の形状や立地などに応じた補正を行い算出しています。家屋の評価額は、使用される部材毎に定められた単価に基づき、算出しています。また、建築してから経過年数により、評価額が異なります。土地・家屋の評価額は、3年毎に見直す仕組みとなっています。

個人町民税の仕組み

個人の町民税と県民税は、あわせて個人住民税と呼ばれており、町や県が行う行政サービスに必要な経費を住民が負担し合うという性格を持っています。

個人住民税は、非課税のかたを除いた全てのかたが均等に負担する均等割、所得金額に応じて負担する所得割などがあり、賦課期日である1月1日に町の住民基本台帳に記録されているかたや、記録されていない場合でも町に住所を有すると認定されたかたが納税義務者となります。税額は基本的に、前年中の収入金額から必要経費を除いた所得金額を計算し、所得金額から基礎控除や社会保険料控除、扶養控除などの所得控除を差し引いた後の課税所得に税率をかけて算出します。町では、毎年2月初旬から3月15日ま

住民税

での間、申告相談を実施していますので、申告が必要な方は、必要書類等を準備し来場ください。申告相談の具体的なスケジュールは、広報2月号でお知らせします。

来年の申告相談では、住民サービス向上のため導入される新たな仕組みがあります。これまで申告後、所得税に影響のあるかたは、所得税の確定申告書に署名押印の上、税務署に郵送していましたが、事前に税務署が発行する利用識別番号等を取得したかたについては、インターネットを利用したデータ伝送により行うこととなりました。このため、署名押印の省略はもとより、税務署による還付作業も迅速に行われます。

さらに町では、納税相談にも力を入れています。年2回の夜間・休日相談では、日中の来庁が難しいかたの相談も受け付けています。是非、ご活用ください。(右下に案内)

知っていますか？

税金を納めないとどうなる??

納税通知書が届く

↓ 納期までに納められない

督促状が届く・延滞金が発生

↓ 督促状の納期までに納められない

給与や財産を調査の上、差し押さえ等を行う場合があります

税金は納期限まで納めましょう

▽休日・夜間 納税相談

お仕事などの都合で平日の日中に税金・保険料の納付や、納税に係る相談を行うことが困難なかたのため、下記のとおり、休日と夜間に納税相談の窓口を設置します。この機会にぜひご利用ください。

◆受付内容 『町県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料』の納付と納付に係る相談

◎休日納税相談

■日 時 12月12日(日)9:00~16:30

◎夜間納税相談

■日 時 12月13日(月)~16日(木)
17:30~20:00

◎納税相談共通

■場 所 役場 町民税務課

■問合先 町民税務課収納担当 (☎62-2403) へ

広がる使いみち みんながわくわくするまちへ

こうして、町税として納めていただいたお金や国や県が集めた税金を町に配分される地方交付税などの歳入を合わせ、毎年様々な事業に活用しており、職員の人件費などの義務的経費、町道の整備や町民総合体育館の外装改修事業

(長寿命化)などの投資的事業をはじめ多岐にわたります。一方、町税がきちんと納まっていると町が行う事業や取り組みなどに影響が出るなど、まちづくりが進まなくなることも考えられます。毎年3月の町議会定例会に翌年度の予

算が認められ、使いみちが決まります。今後も皆さまに納めていただいた税金を町民生活が豊かになるよう活用し、「自然を愉しみ みんながわくわくする 白い森おぐに」の実現に向け、まちづくりに取り組んでいきます。

『税についての作文』

小国中学校2年大野公暉さんが長井税務署長賞を受賞

将来を担う中学生が税について関心を持ち、正しく理解してもらうことを目的に、国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が主催する「税についての作文」で小国中学校の大野公暉さん（2年）が長井税務署長賞、佐藤隆史さん（2年）が小国町長賞を受賞しました。11月15日に小国中学校で表彰状を受け取った大野さんは、「受賞し素直に嬉しいです。税金はみんなが納めるもので、それが救急車などの命に関わるものに使われていることをしっかり理解することが重要だと思います。」と話してくださいました。佐藤長井税務署長は受賞理由について、「自身の体験から税への関心を深め、国税や地方税の違いなどにも触れているところなどを評価しました。」と話しています。

受賞作文のご紹介

『税金のありがたさ』

大野 公暉

私は今年、初めて救急車に乗った。大した怪我では無かったが、それでも急いで病院へ運んでくれる救急車がとてもありがたいものなんだと感じた。そんな救急車だが、海外の国では、三百ドルほどお金を払わなければならない。そこで私は、なぜ日本で救急車に乗る際にお金を払わなくていいのかを調べた。するとそこには税金が使われていた。日本の救急車は行政サービスの一環であり、税金が使われているため、無料である。救急車に税金が使われなくなると、一回あたり、四万五千円がかかるといわれているため、とてもありがたい。

その救急車に使われている税金はどこから出ているかが気になった。多分、我々中学生にとって一番身近なのは「消費税」ではない

だろうか。部活帰りにアイスを買うとき等にも消費税はかかっている。その消費税も国税に七・八パーセント、地方税に二・二パーセント、で十パーセントの消費税が分けられていることは知らない人も多いと思う。それ以外にもさまざまな所から取り入れられた税金で救急車は動いている。

自分達にはもつと身近に税金が使われている場所である学校があり、そこには生徒一人あたり、年間百万円以上使われている。普段何げなく楽しく通っている学校も教科書等にたくさん税金が使われており、税金がなくなると、今の楽しい生活が変わっちゃうのかと思う。

最近では新型コロナウイルスが、蔓延しており、その対策にもたくさん税金が使われている。新型コロナウイルスの治療や検査は全て税金で行われているため、自分でお金を払うことはないが、だからといって、気を抜かず、対策を徹底してほしい。

最近、税金を生活保護等に使われるために払っているわけじゃない等の発言をし、炎上している人

消費税

がいるけれど、人が困っている時助ける気持ちを大事にしてほしいと思う。税金は困っている人を助けることにも使われるわけだから、そこも理解してほしいと思う。

始めに救急車の話をしたが、最近救急車がタダだからという理由で、タクシーのように使う人がいる。本当に命に関わるような危ない人がいるかもしれないからやめてほしい。そして、救急車を呼ぶ際には、感謝の気持ちを忘れてはいけないと思う。

みんなの生活を豊かにするために、日本国民はしっかりと税金を納めてほしいと思う。



▲長井税務署長賞を中学校校長室で授与されました
(左より 今校長、大野公暉さん、佐藤長井税務署長)

未来に伝えたい

白い森おぐにの

文化遺産

その日 木地作り

ブナ林をはじめ広大な冷温帯林に覆われた本町では、その豊かな自然を利用する生業・生産活動が各地で営まれてきました。そのなかで培われてきた一連の技術や知識、利用のしきたりや儀礼。あるいは工夫を凝らし創り出されてきた様々な道具（民具）。それらもまた、先人たちから教わり、受け継がれてきた地域の文化遺産です。

ブナの木々が葉っぱを落とす12月。かつて、お椀や盆などの木地（白木のままの器具）作りが盛んだった北部の五味沢集落では、荒川本流の上流から伐採したブナ材を集落まで運ぶ「木流し」がこの時期におこなわれていました。山の中で適当な長さに玉切りした丸太を、人がそばについて集落近くまで流していき、そこから集落内の水路



▲木地作り関連民具

手動式の轆轤（木製）とチョウナ（2点）、
木地（白い森くらしの資料館所蔵）

を使って各家の近くまで運びます。そして、農閑期である冬の間に、それらを材料とした木地作りが集落で、昭和30年頃まではおこなわれていたのです。

木地作りは、材をチョウナで荒削りする「荒型取り」と、それを轆轤（ろくろ）にかけて製品にする「ろくろ挽き」に大きく分けられます。五味沢では、

大正10（1921）年、水力（水車）を用いてろくろ挽きをする作業場ができてからは荒型取りまでが各家での仕事となりました（チーム「あるく・みる・きく」2011）。しかし、それ以前は人力でろくろ挽きもおこない出荷していました。

また、昭和初期頃までは、できた木地に漆を塗る塗師も五味沢にいて、「五味沢塗り」と呼ばれる漆器も生産されていました。『小国の民俗風土記』（奥村幸雄著、1981年発行）には「五味沢塗りは何回も丁寧に塗り重ねるのが特徴で、手を経るごとに美しい艶が増していった。豆柿からとった渋を黒漆に入れ、口口で磨いて塗ると、独特の艶がでてくる。カク塗りという。」と、その特徴について記されています。

五味沢において木地作りがいつ頃から始まったのか定かではありませんが、江戸時代中後期には藩を代表する産地として名を馳せていたようです。上杉鷹山公

のもと藩政改革を主導した米沢藩中老、荏戸善政（のぞき・よしまさ）が寛政4（1792）年、領内での生活資源の増産について民衆（藩士ら）に意見を求めた「樹畜建議並衆評」（『山形県史資料篇4』に収載）のなかで、板谷（現米沢市）や広河原（現飯豊町）と並び「木地挽」（木地作り）の盛んな場所として当地の名前が挙げられています。少なくとも150年以上の歴史を有していた五味沢の木地作り。チョウナや木地、漆器など、

今も町に残る関連民具は、そのような、技術や知識を駆使し、朝日山地の自然を巧みに資源化してきた先人たちの生き方や活力を後世へ伝える大切な語り部なのです。

参考文献

チーム「あるく・みる・きく」編
2011年 『東北一万年のフィールドワーク6 五味沢』（東北芸術工科大学東北文化研究センター発行）

（教育委員会生涯学習室）

町職員の給与・人事行政の内容をお知らせします

■採用の状況

(令和3年4月1日)

	男	女	合 計
一般行政職	4人	1人	5人
医 師 職	0人	0人	0人
技能労務職	0人	0人	0人
そ の 他	0人	0人	0人
合 計	4人	1人	5人

■退職の状況

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

	男	女	合 計
定 年 退 職	3人	1人	4人
応 募 退 職	0人	0人	0人
普 通 退 職	1人	3人	4人
合 計	4人	4人	8人

■職員数の状況

(令和3年4月1日現在)

	一般行政職	税務職	医師職	医療技術職	看護保健職	福祉職 (保育・介護)	企業職	技能労務職	その他 教育職	合計
令和2年度	96人	7人	3人	19人	43人	12人	2人	5人	1人	188人
令和3年度	94人	7人	2人	19人	42人	12人	2人	5人	1人	184人
増 減	-2人	0人	-1人	0人	-1人	0人	0人	0人	0人	-4人

※町長、副町長、教育長を除いた人数です。

■一般行政職の級別職員数の状況

(令和3年4月1日現在)

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
標準的な職務	主事補・主事	主事	主任	係長・主査	室長	課長
職 員 数	22人	12人	8人	26人	15人	11人
構 成 比	22.9%	12.5%	8.3%	27.1%	15.6%	11.5%

■人件費の状況

(令和2年度一般会計決算)

住民基本台帳人口 (令和3年3月末)	歳 出 総 額 (A)	人 件 費 (B)	人 件 費 率 (B / A)	平成元年度人件費率
7,168人	7,726,265千円	1,082,430千円	14.0%	14.7%

■職員給与費の状況

(各年度一般会計当初予算)

区 分	職 員 数 (A)	給 与 費				1 人 当 たり 給与費 (B / A)
		給 料	職 員 手 当	期末勤勉手当	計 (B)	
令 和 2 年 度	110人	399,457千円	84,851千円	163,927千円	648,235千円	5,893千円
令 和 3 年 度	110人	403,720千円	82,467千円	163,387千円	649,574千円	5,905千円

■平均給料月額・平均年齢

(各年度4月1日現在)

区 分	令和2年度			令和3年度		
	平 均 年 齢	平均経験年数	平均給料月額	平 均 年 齢	平均経験年数	平均給料月額
一 般 行 政 職	40.9歳	19.5年	307,300円	40.6歳	19.0年	307,100円
技 能 労 務 職	43.7歳	20.2年	252,500円	44.7歳	21.2年	255,500円

■初任給の状況

(令和3年4月1日現在)

		小国町	国
一般行政職	大学卒	182,200円	182,200円
	高校卒	150,600円	150,600円
技能労務職	高校卒	147,900円	—

■退職手当

(令和3年4月1日現在)

	自己都合	応募・定年
勤続20年	19.6695月	24.586875月
勤続25年	28.0395月	33.27075月
勤続35年	39.7575月	47.709月
最高限度額	47.709月	47.709月

※定年前早期退職者に対して2%～45%の加算措置有り

■特別職の報酬の状況

(令和3年4月1日現在)

	月 額	期 末 手 当
給 料	町 長 810,000円	6 月 期 1.65月分
	副 町 長 630,000円	12 月 期 1.65月分
	教 育 長 560,000円	合 計 3.3月分
報 酬	議 長 340,000円	6 月 期 1.65月分
	副 議 長 280,000円	12 月 期 1.65月分
	議 員 265,000円	合 計 3.3月分

※特別職の期末手当は、給料月額に35%加算したものに支給割合を乗じます。

■問合先 総務課行政管理担当 (☎62-2112) へ

※小国町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、職員数、給与、勤務条件等の状況について、その概要をお知らせします。なお、詳細は町ホームページで公開しています。



災害救護活動用ワンタッチテント交付

救護活動の迅速な展開に活用

日本赤十字社山形県支部から小国町区分へ災害救護活動用器材のワンタッチテントが交付され、11月11日に健康管理センターで贈呈式が執り行われました。小国町での災害発生時に、救護活動を迅速に展開出来るように交付されたものです。災害発生時に限らず、赤十字奉仕団の活動など、幅広く活用していく予定です。



地域学講座

歴史から町の魅力を探る

11月14日、地域学講座「歴史をたどるフィールドワーク」（主催：教育委員会）が白沼地区で開催されました。渡部眞治氏（東原、おぐに歴史文化研究会会長）の案内のもと、オノ頭峠や白子神社、清安寺、多福寺などを見学し、江戸時代に宿駅として栄えた白子沢集落、沼沢集落の歴史について学びました。11人の参加者は、普段なかなか見ることのできない町指定文化財や、同地区で受け継がれてきた行事・慣習について知ることができ、本町の新たな魅力にふれることができました。



全国自作視聴覚教材コンクール社会教育部門入賞

「ぶな文化」継承の一助に



令和3年度全国自作視聴覚教材コンクールにおいて、本間正美さん（小玉川）と蛭原一平さん（幸町）による共同作品「熊わな『オオモノビラ』の復元～小玉川マタギの技と知恵～」が社会教育部門で入選しました。これは、かつて小玉川の山中に仕掛けられていた熊わな（オオモノビラ）の製作技術を記録し、それに必要な自然に関する知識を後世へ伝えることを目的としたものです。新型コロナウイルス感染症の影響により表彰式が中止となり、11月17日に遠藤教育長から表彰盾の伝達が行われました。

おぐにの子どもの日まつり

13人がよい歯の表彰を受章



おぐにの子どもの日まつりが11月13日、おぐに開発総合センターで開催されました。3歳児健診でよい歯と認められた13人の表彰式から始まり、昔あそびや人形劇を楽しみました。クリスマスツリー作りでは、どんぐりや松ぼっくり、きらきらした素材を組み合わせて、思い思いのツリーをつくっていました。



小国町地区対抗バレーボール交流大会 日頃の練習の成果を発揮

11月14日、小国町地区対抗バレーボール交流大会（主催：小国町バレーボール連盟）が町民体育館で開催されました。32人の参加者が、白熱した試合を繰り広げ、地区を超えた交流を深めました。結果は東南部地区が見事優勝を果たしました。



写真提供：伊藤正俊さん（叶水）

横川ダム利用の覚書を締結

ダムの特性を活かし新たな特産品へ



横川ダム堤体内を活用した新たな特産品づくりがスタートしました。㈱桜川酒造（鈴木正昭社長）では11月18日、横川ダムの堤体内で下層に位置する監査廊と呼ばれる年間室温11度で保たれる、点検用通路に今年春に完成した日本酒3種類327本を保存し、熟成を促す取り組みを開始しました。1年程度の熟成期間を経て、まろやかに熟成された日本酒が、新たな町の名物となることが期待されます。国土交通省の直轄ダム内を活用した貯蔵の取り組みは東北では初、全国では10例目になります。

「北部ん家サロンで世代交流」

地域おこし協力隊 いわい 岩井 たくま 拓磨

協力隊通信

series 68

寒い日が続くようになり、もうじきに雪が降るのだらうなと期待と不安を感じます。今年はどうか雪が少ないと嬉しいです。

さて今年も旧あさひ保育園にて北部ん家サロンが始まっています！じいちゃんばあちゃんが集まり、おいしいご馳走をいただいています。少し前になりますが、10月14日には小国高校の小国町探検で北部ん家サロンに高校生4人が来てくれました！一緒に昼ご飯を食べたり、輪投げを楽しんだり、折り鶴を作ったりと交流を深めました。高校生も最初は緊張した様子でしたが、輪投げではあちゃん達とチーム戦をして、かなり距離が近くなったように感じました。ばあちゃんの料理のおいしさと、輪投げの奥深さを感じてくれたと思います。サロンのメンバーも若い子たちと交流できたことをすごく喜んでいました。とてもいい取り組みになったと思います。私も負けずに北部ん家サロンをさらに楽しんでもらえるよう頑張ります！



▲輪投げでは大事な採点係でした

第49回衆議院議員総選挙結果

第49回衆議院議員総選挙の投開票が10月31日に行われ、本町における各候補者並びに政党ごとの得票結果は次のとおりでした。

小選挙区選出議員選挙 投票率74.12%

すずき のりかず	2,514票
加藤 けんいち	2,030票
無効票	51票

【期日前投票者数】

小選挙区選出議員選挙	2,368票
比例代表選出議員選挙	2,366票

比例代表選出議員選挙

投票率74.00%

社立日自日国れ公	会憲本由本民い	民民共民維新明	主主産主の主選	党党党党党党党	91票 748.905票 159票 1,769票 163票 672.094票 160票 621票
NHKと裁判して	弁護士法72条違	無効効	反	党で	40票 163票

年末年始の休館情報等について

	水道	町立病院 (一般外来)	小国中継施設 (リレーセンター)	町民体育館 あいべ	総合センター
12月29日(水)	設備佐藤 (☎62-5606)	休 診	通常営業	休 館	浴室のみ営業
12月30日(木)	山一住設 (☎61-0123)		休 み		
12月31日(金)	小関住宅設備 (☎62-5347)				
1月1日(土)	パイプライン (☎62-2461)				
1月2日(日)	津島屋電機店 (☎62-2404)				
1月3日(月)	サトーメンテナンス (☎62-2944)				
問 合 先	地域整備課建設管理室	町立病院 (☎61-1111)	小国中継施設 (☎63-2251)	町民体育館 あいべ	総合センター

※町立病院では、急患については一般外来の休診日であっても対応いたします。
※ごみ収集については、全戸配布をしているごみ収集カレンダーをご確認ください。

入札結果情報 (令和3年10月21日～令和3年11月20日実施)

単位(円)

入札日	工 事 名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
R3.10.26	令和3年度町岩地区導水路落雪防止梁設置工事	松岡	R3.12.24	2,928,000	斎藤建設(株)	2,900,000
R3.11.12	令和3年度道路照明灯LED灯交換工事	町原地内外	R4.1.28	4,685,000	ハイコー(株)	3,320,000
R3.11.17	令和3年度新股九才沢地区長寿命化対策水利施設整備工事	新股	R4.3.15	4,219,000	大和建設運輸(株)	4,100,000
R3.11.19	令和3年度町道除排雪作業業務委託(第1工区)	舟渡、五味沢外	R4.3.31	10,570,000	(株)高橋工務店	10,500,000
R3.11.19	令和3年度町道除排雪作業業務委託(第2工区)	金目、貝少外	R4.3.31	8,230,000	(株)船山工務店	8,200,000
R3.11.19	令和3年度町道除排雪作業業務委託(第3工区)	小渡、増岡外	R4.3.31	10,760,000	白洋社産業(株)	10,700,000
R3.11.19	令和3年度町道除排雪作業業務委託(第4工区)	西、幸町外	R4.3.31	11,600,000	(株)横川建設	11,600,000
R3.11.19	令和3年度町道除排雪作業業務委託(第5工区)	岩井沢、あけぼの外	R4.3.31	12,660,000	小国開発(株)	12,300,000
R3.11.19	令和3年度町道除排雪作業業務委託(第6工区)	東原、伊佐領外	R4.3.31	11,110,000	安部工業(株)	11,000,000
R3.11.19	令和3年度町道除排雪作業業務委託(第7工区)	叶水、大石沢外	R4.3.31	8,470,000	山和建設(株)	8,400,000
R3.11.19	令和3年度町道除排雪作業業務委託(第8工区)	小玉川、樽口外	R4.3.31	9,210,000	玉川開発(株)	9,200,000
R3.11.19	令和3年度町道除排雪作業業務委託(第9工区)	沼沢、白子沢外	R4.3.31	8,290,000	遠藤建設(株)	8,290,000
R3.11.19	令和3年度町道除排雪作業業務委託(第10工区)	癒しの園	R4.3.31	4,360,000	斎藤建設(株)	4,300,000
R3.11.19	令和3年度町道除排雪作業業務委託(第11工区)	なごみ団地	R4.3.31	4,760,000	大和建設運輸(株)	4,700,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

総合センター図書室から

～新着図書～ 休館日 毎週月曜日・祝日

◇明るい覚悟 落合康子
 ◇屋根の上はおばあちゃん 藤田芳康
 ◇花束は毒 織守きょうや
 ◇リボルバー 原田マハ
 ◇年金のしくみともらい方 小林芳務

12月の保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■3歳児健診

- ・期 日 12月10日(金)
- ・受付時間 12:30～13:00
- ・対 象 H30年4月、5月、6月、7月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先

健康管理センター (☎61-1000) へ

子育て支援センターから

■12月の広場日程

	曜日	時間	申込
なかよし広場	月～金	9:30～11:30・13:00～15:30 (水・金は午後のみ)	不要
子育て講座	「ヨガ」	12/ 2(木)10:20～11:10・健康管理センター ※動きやすい服装でズック・タオル・飲み物をお持ちください。	要
	「エアロビクス」	12/ 9(木)10:20～11:10・健康管理センター ※動きやすい服装でズック・タオル・飲み物をお持ちください。	要
	「クリスマス会」	12/21(火)10:45～ 子育て支援センター	要

■対象者 就学前のお子さんとお家のかた

■利用時の注意点

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・平熱より1度高い場合は発熱となり利用できません。
- ・体調の悪い場合は、利用できません。

■その他 お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談に応じています。

■問合先 子育て支援センター (おぐに保育園内 ☎62-2330)

休日当番担当歯科医のお知らせ

12月5日(日)	小国 加藤歯科医院	0238-62-2678
12月12日(日)	川西 安川歯科クリニック	0238-54-0210
12月19日(日)	米沢 平間歯科医院	0238-23-8148
12月26日(日)	南陽 板垣歯科クリニック	0238-50-3348
12月31日(金)	米沢 村山歯科医院	0238-23-8640
1月1日(土)	高畠 つちや歯科医院	0238-52-0464
1月2日(日)	米沢 漆山歯科医院	0238-23-4840
1月3日(月)	白鷹 五十嵐歯科医院	0238-85-2075

求 人 情 報

右の表は11月19日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井 (☎84-8609) へ

今月の納税 2021.12

12月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●12月27日(月) 水道料、固定資産税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料

●1月4日(火) 介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合先 町民税務課税政管理室 (62-2403) へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
荒川興業(株)	(請) 製造加工【アークカーボン加工メッキ工程】臨時職員	1人	8:20～17:10他
	(請) 製造加工【アークカーボン加工】臨時職員	1人	8:20～17:10
長谷川工業(株)小国工場	加工スタッフ (カーボン)	1人	8:15～17:15
	加工スタッフ (SiC)	1人	
日本重化学工業(株)山形事業所小国工場	電子材料の製造等スタッフ(契約社員)	10人	8:15～17:15他
	電子材料の製造等スタッフ	20人	
(株)山芳工務店	電気設備工 (見習い)	3人	9:00～18:00
(株)サンコーポレーション(パチンコラッキー7)	ホールスタッフ	1人	8:00～17:00他
	ホールスタッフ (パート)	1人	8:00～17:00
(株)旭林業	林業技術士、大型運転手	2人	8:00～17:00
クアーズテックマシナリ(株)	技能職	1人	8:20～17:10
(株)建設マネジメント北陸	ダム管理補助員	1人	8:30～17:30他
(株)高橋工務店	重機オペレーター	3人	8:00～17:00
小国町介護老人保健施設 温身の郷	(臨) 介護員	1人	6:30～15:00他

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人を掲載しています。
 ※町ホームページに求人情報を掲載しています。



●小国町役場 ☎ 62-2111 (代) fax62-5464

●総務課 ☎ 62-2112
●観光経済室 ☎ 62-2416
●住民窓口担当／町民生活担当 ☎ 62-2260
●建設管理室 ☎ 62-2431

●総合政策課 ☎ 62-2264
●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821
●国保医療担当 ☎ 62-2261
●建設技術室 ☎ 62-2432

●会計室 ☎ 62-2406
●農林振興室 ☎ 62-2408
●税政管理室 ☎ 62-2403
●議会事務局 ☎ 62-2448

令和4年度中央児童室 利用申込受付について

■**対 象** 放課後に家庭で養育することができない小学校に就学している児童で、令和4年4月から中央児童室の利用を希望するかた（**現在利用中のかたも申込みが必要です。**）

■**申 請 書** 12月1日(水)から中央児童室、各保育園、健康福祉課のいずれかでお受け取りください。（町HPからダウンロードもできます。）

■**受付期間・場所**

12月13日(月)～17日(金)

8：30～18：00・おぐに保育園

■**提出書類** 小国町中央児童室入所申請書および必要書類

■**定 員** 80人（定員を超えた場合は、家庭環境を考慮の上、低学年を優先して入所決定します。）

■**申込・問合せ先**

おぐに保育園（☎62-2242）へ

相 談

▽行政相談

■**日 時** 12月11日(土)13：00～15：00

■**場 所** 役場

■**対応者** 行政相談委員 林公子氏

■**申込・問合せ先** 町民税務課町民生活担当へ

水道の凍結にご注意ください

冬は凍結による漏水が発生しやすい季節です。冬の備えとして凍結防止の対策をお願いします。

①水抜栓を使用する場合は、ハンドルを最後までしっかりと締めてください。

②長期間留守にする場合は、閉栓手続きをしてください。開栓・閉栓の際にそれぞれ手数料を徴収しますが、水道基本料金（月額1,430円）程度の負担で予防できます。なお、閉栓後も宅内の水抜きが必要です。

③水道の凍結等により漏水が発生した際は、小国町指定給水装置工事事業者にご相談ください。

■**申込先** 地域整備課水道業務担当（☎62-2431）へ

挑め、ともに！

【高校生一日限定カフェ大盛況】

「白い森未来探究学」でマイプロジェクトを実施中の2年生2人が、11月3日文化の日に、「高校生一日限定カフェ」をオープンさせました。カフェは、『移住者コミュニティつむぐ』の皆さんの協力を得ながら、叶水のカフェ nadaco さんにて開設されました。マイプロジェクトで「人と人をつなぐ」居場所を作る」をテーマにする高井莉々果さんと「日常の幸せを撮った写真展」をテーマにする保科想羅さんが合同で約2ヶ月前から準備し、当日は店員としてお客さんをおもてなしました。

■**営業を終えて**
「予想以上の反響に、衝撃と嬉しさでいっぱいです。お客様の皆様には心から感謝です。充実した1日となり、人との関わりや繋がりは本当に心が温まるし素敵なものだと思えました。地域のかたと協働したイベントは、地域活性化に繋がるだけでなく、小



国町には素敵な活動をしていらっしゃる大人がいることを宣伝する機会にもなりました。また、お客様同士の交流が見られたときには、達成感を感じました。

小国町を更に活性化させるためにも、色んな活動に参加して、多くの人と出会いたい関係を深めたいです。お客様の声にあつた「もつと小国町を盛り上げてください」の声にこたえるため、高校生だからこそ出来ることをたくさんの人を巻き込んで挑戦していきたいです。

最後に、場所を提供してくださった nadaco 川崎ひかりさん、企画から試作準備、当日の運営まで協力いただいた安部シェリーさん・吉岡潤一さん・西村美祈さん・中原凌さん、ドライフラワーづくりのためのお花を提供してくださった地域のかた、そしてご来店くださった皆様、本当にありがとうございました！
高校生一日限定カフェ
店長より

～ 小国高校魅力化通信⑧ ～

ドローンがみた、 おぐにの風景 No.30



③⑩飛泉寺の大イチョウ

越後街道の宿場町であった市野々集落の飛泉寺の庭前に植えられていたという大イチョウは、横川ダム建設により伐採対象でしたが、地域住民の強い要望により非浸水域へと移植されました。水平距離100m、高さ約9mもの大移動となりました。

11月初旬、朝に立ち込めた霧が晴れると大イチョウの鮮やかな黄色、ダム湖（白い森おぐに湖）の吸い込まれるような青色、上空の水色、色彩豊かな小国の風景が広がっています。